

地方創生☆政策アイデアコンテスト2022

【表彰者】内閣府地方創生推進室

地域の現状・課題について、「地域経済分析システム（RESAS）、V-RESAS」等を使って分析し、その上で解決策となるようなアイデアを提案し、優れた政策アイデアを表彰するもの。「官民連携の部」は、地方公共団体や民間事業主体等、地域全体を巻き込んだ調査、分析や政策提案が含まれている提案を対象に表彰するもの。

地方創生担当大臣賞（官民連携の部／最優秀賞） 令和4年度受賞



取組

港区アクティブシニア創出計画 -MASK-

取組概要

令和3年度港区政策創造研究所政策研究会のチームメンバー3名が、令和4年度も自主活動を行い、EBPMの視点を踏まえて高齢化の課題把握やアクティブシニアの創出をテーマに政策立案を行った。区の現状を分析し、高齢社会に伴い増加する医療費・介護費を削減するための政策提案が評価された。

受賞者

港区政策研究会Aグループ（黒川祐二、渡邊裕太、田中舞乃）



地方創生☆政策アイデアコンテスト2022発表資料

第18回東京都福祉保健医療学会における表彰

【表彰者】東京都福祉保健医療学会

職員が日頃の業務等を通じた研究の成果を発表し、職員相互の研さんと技術の向上を図り、福祉・保健衛生・医療行政の進展に寄与することを目的として、優れたものを表彰するもの。

最優秀賞（福祉分野） 令和4年度受賞

取組

港区における高齢者のペット飼育支援について
～多機関連携と体制の構築～

取組概要

飼い主の高齢化による飼育困難事例や不衛生な飼育環境などの問題に対し、動物愛護部門と福祉部門が連携することで問題を事前に発見し、対応を開始することができる連携体制を構築したことが評価された。

担当課

みなと保健所 生活衛生課 生活衛生相談係（仙北 直美）



高齢者のペット飼育支援リーフレット「あなたにもしもの時」

内閣官房が、地方からデジタルの実装を進め、新たな変革の波を起こし、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けた取組の一環として、本構想の実現に向けた地域の取組を広く募集し、特に優れたものを表彰するもの。都道府県ごとに優れた取組が選出され、その中で最も優れた取組について、都道府県代表としてDigi田甲子園に出場。

Tokyo区市町村DX賞

令和4年度受賞

取組

みなと母子手帳アプリ（※）の導入



取組概要

スマートフォン等で利用できる「みなと母子手帳アプリ」を開発。子どもの誕生日などを登録することで、予防接種のスケジュールや区の最新の子育て情報や注意が必要な感染症情報の参照など、多くの機能を1つのアプリで管理できるようになったことが評価され、東京都代表として、Digi田甲子園2022夏に選出された。

担当課

みなと保健所 保健予防課 保健予防係

「みなと母子手帳アプリの導入」

<区に寄せられた区民からの声>

- 子育て支援に関するお知らせは重要なので、情報をきちんと入手したい。
- 予防接種は種類と回数が多いので接種スケジュールを間違えてしまった。
- 紙の母子健康手帳は必要だが、紛失するリスクもあるのでデータでも管理したい。
- 乳幼児の健康診査や一時預かり事業を利用したいけど、開庁時間に予約の電話ができない。
- 保育園入園申請時や入園後に必要となる書類が複雑で分かりづらい。
- 保育サービスについて詳しく相談したい。

自治体からのお知らせ

- メール/プッシュ通知
- イベント情報
- 予防接種リマインド
- 乳幼児健康診査リマインド
- 最新の疾患情報

行政

- 業務負担軽減！
- 情報配信！
- 住民サービスの向上！
- 問い合わせの減少！
- 医療事故防止！

母子健康手帳の記録を保管

- 経産健康診査記録管理
- 乳幼児健康診査記録管理
- 成長記録（グラフ）
- 修正月齢にも対応

予防接種スケジュール

- 生年月日からスケジュールを自動立案
- 接種記録の登録
- マイナIDとの連携
- 接種の履歴を低減

子育て支援

- 子育て支援情報の通知
- 施設検索
- 医療機関検索
- 保育園検索
- 保育園運営情報検索

予約システム

- 保育コンシェルジュ相談予約
- 乳幼児健康診査予約
- 乳幼児一時預かり事業の予約

電子申請サービス

- 予防接種の予約費再発行
- アンケート回答

保護者

- かんたん自己管理！
- 役立つ情報が届く！
- 情報の入手先1本化！
- 時間に縛られず予約！
- 各種リマインド！
- 相談事業の活用！
- 質問回答で必要書類検索！

みなと母子手帳アプリのイメージ

※令和6年4月1日から「みなと母子（親子）手帳アプリ」に名称が変更となっています。

第11回健康寿命をのばそう！アワード

【表彰者】厚生労働省健康局

厚生労働省及びスポーツ庁が、健康増進・生活習慣病予防、介護予防推進に資する優れた取組を行っている企業・団体・自治体を表彰し、他の模範となる取組を奨励・普及することにより、健やかで心豊かに生活できる社会の実現を図るもの。

厚生労働省 健康局長 優良賞

令和4年度受賞



取組

区と医師会が二人三脚で取り組む健康づくり
－「健康度測定」受診者1万人達成！－

取組概要

区と医師会の連携により、健康スポーツ医が健康運動指導士や管理栄養士と共同で、身体測定・体力測定・運動負荷検査などを組み合わせた「健康度測定」を平成8年から継続して実施し、令和4年度に延べ利用者数10,000人を突破。多職種間の連携を伴った持続的な健康づくり活動が評価された。

担当課

みなと保健所 健康推進課 健康づくり係



運動負荷検査の様子

Data StaRt Award 第7回地方公共団体における統計データ利活用表彰

【表彰者】総務省統計局

総務省統計局が、地方公共団体における統計データの利活用を推進することを目的として、統計データを利活用して優れた取組を進める地方公共団体を表彰するもの。

特別賞

令和4年度受賞



取組

「新型コロナウイルス感染症による港区在住者、訪問者、事業所の動向と都市機能への影響の実態に関する研究——多様なデータの活用による動態の最新動向へのアプローチ」

取組概要

港区政策創造研究所が一般財団法人森記念財団都市戦略研究所と共同で実施。

様々な公的統計や民間統計を活用した客観的な統計データ分析により、コロナ禍による影響が特に強く出たエリアを明確化した上で、事業所・来訪者・区内在住者へのアンケート調査の実施により、それぞれの意識と行動の実態を明らかにし、今後のまちづくりに係る政策課題を検討・整理したことが評価された。

担当課

企画経営部 企画課 政策研究担当（港区政策創造研究所）



表彰状授与式の様子

第15回全国都市改善改革実践事例発表会

【表彰者】全国都市改善改革実践事例発表会事務局（中野区）

自治体業務改善の優秀事例を一堂に集める発表会である。全国規模で改善情報の共有化を図るとともに業務改善の本質に迫り、参加者がそれぞれの職場でより良い仕事をするための気づきの場で、優れた改善事例を表彰するもの。

発想が柔軟で賞、優秀賞

令和4年度受賞



取組

自治体職員の働き方が必ず変わる！ 役所の『業務サポートセンター』

取組概要

区が職員のワークスタイル改革を進める中で、全庁に共通する軽作業を中心に職員に代わって業務を担う仕組みとして、平成31年4月に庁舎内に設置。

職員の事務作業時間を短縮・削減し、職員の住民対応や政策検討を行う時間を増やすとともに、超過勤務を縮減する取組が評価された。

担当課

総務部 契約管財課 庁舎管理係

区役所内に軽作業を中心に職員に代わって業務を担う『業務サポートセンター』を設置しました！



発表資料：自治体職員の働き方が必ず変わる！ 役所の『業務サポートセンター』から抜粋